

成城大学 講義要項
経済学部

時間割番号	
科目名	2年次ゼミナール
副題	

教員名		教員名フリガナ	
大 津 武		オチ ツシ	
実施学期	単位数	学年配当	
通年	4	2	

■ 教科書

著 者 名	書 籍 名	発 行 所	定 価

■ 授業の内容と計画

本ゼミナールでは、できるだけ多くの経済・経営関係の論文を読むことを通して、実際の経済分析における経済学の応用方法を習得することを目的とする。各受講者が論文を書き上げる方法を習得することが最終的な目標である。参考文献に挙げた和文の刊行論文の他に、英文の刊行論文も対象とする。具体的な文献はできる限り受講者の興味を反映するように決定する予定である。

■ 授業の方法

受講者の報告が中心となるが、必要に応じて経済学・計量経済学の教科書の解説を行う。また、サブ・ゼミを開いて不足部分を補うこともある。活動は個人単位を中心とし、受講者はゼミナール時間以外に文献検索や経済データの収集および報告の準備を行うことが要請される。より具体的なスケジュールは開講時に示す。

■ 成績評価の方法

前期・後期、各期末に受講者が提出するレポートにより評価する。レポートに関する詳細は開講時に説明する。ただし、必要に応じて経済学・統計学に関する基本的なテストをすることもある。

■ 履修者への要望

1年次の経済学、数学Ⅰ、統計入門の履修を前提とするので、不安な者は十分復習しておくこと。また、図書館の利用法（学術論文の検索方法）を熟知しておくこと。履修科目の指定はないが、2年生以上を対象としたマクロ・ミクロ経済学、統計学、経済数学、情報処理やデータ分析の知識・理解は必要となることが多いので、各自必要に応じて履修あるいは独自に習得すること。ゼミナール時間外の活動に時間を割くことが必要なため、学外の活動への制約となることを承知しておいて欲しい。参考文献に挙げた学術雑誌の論文を一読し、本ゼミナールへの選択・参加を決定して欲しい。

■ 参考文献

金融研究 日本銀行金融研究所
経済分析 内閣府 経済社会総合研究所
日本経済研究 日本経済研究センター
フィナンシャル・レビュー 財務省財務総合政策研究所編